

ゲンロン4 現代日本の批評 上



発売日: 2016年12月27日

出版: 株式会社ゲンロン

著者: 東浩紀, 浅田彰, 市川真人, 大澤聡, 佐々木敦, さやわか, 津田大介,  
山口二郎

PDF

昭和から平成の言論史を徹底総括、批評を未来に開く  
「現代日本の批評」ついに完結!

【特集:現代日本の批評III】

創刊号に始まる「現代日本の批評」の完結編。

共同討議では東浩紀・市川真人・大澤聡・佐々木敦・さやわか、2001-2016年の批評史を一挙に総括。批評とネットの現代史を網羅した折込年表は過去最大のボリューム!

浅田彰への4万字インタビューでは、その個人史と戦後日本社会の歩みが重ね合わされる。杉田俊介、五野井郁夫、ジョ・ヨンイルの論考も必読。21世紀の批評はこれを読まずして語れない!

【特別掲載/充実の連載陣】

巻頭は山口二郎・津田大介・東浩紀の「リベラルは再起動するか」。参院選・都知事選の結果を踏まえ、リベラル復活の条件を問う。

黒瀬陽平、速水健朗、井出明らの評論に加え、タイ文学界のカリスマプラープダー・ユンの随筆が連載開始。海猫沢めろんの小説、国際色豊かなコラムなど連載陣も充実!

(上巻収録)

【鼎談】「リベラルは再起動するのか」山口二郎+津田大介+東浩紀

【巻頭言】「批評という病」東浩紀

【インタビュー】「マルクスから(ゴルバチョフを経て)カントへ  
戦後啓蒙の果てに」浅田彰 聞き手・東浩紀

【基調報告】「ニッポンの文化左翼 ストーリーを続けよう?」佐々木敦

【共同討議】「平成批評の諸問題2001-

2016」市川真人+大澤聡+佐々木敦+さやわか+東浩紀

【補遺】「はてなダイアリーの時代 批評とネットの交差点」大澤聡+さやわか+東浩紀

【年表】「現代日本の批評 2001-2016」作成・大澤聡+さやわか

<http://yep.pm/BwTTi5Vd5/Xh5DzxdVA.pdf.rar>